



第97号

# 森商工会議所だより

発行者

森商工会議所

会頭伊藤新吉

電話 2-2432

## 令和5年度

### 第1回通常議員総会開催

令和5年度第1回通常議員総会が6月27日(火)当所2階・交流イベントサロンに於いて開催され、議員47名(内委任状21名)が出席、はじめに、監事より監査報告がなされ、その後、令和4年度事業報告並びに収支決算報告が行われ、審議した結果、満場一致で承認されました。

### 【事業報告総括】

日本政府は、新型コロナウイルス感染症に関する行動制限等をインフルエンザ同等の「第5類」に緩和されたことに伴い、経済優先とすべく、感染ガイドラインの見直しから、サービスク連、消費動向の円滑化、そして、インバウンド需要を喚起することに方向転換いたしました。

一方では、ロシアの一方的な現状変更から、ウクライナ情勢などに起因する国際秩序の乱れが1年以上経過し、国際的に、エネルギー不足、原材料価格の高騰や半導体・建設機械の品不足を背景とした物価高、さらに、地球温暖化を背景に海水温の上昇の影響を受け、世界的な規模で「線状降水帯」が発生し、人命の

喪失に加え、過去に類のない災害に遭遇しております。

また、ウクライナや台湾問題をめぐる欧米と中国・北朝鮮の関係は緊張状態が増幅しており、地政学リスクも高まっていることを危惧しております。

そんな中、森町の経済状況については、人口減少の加速化、そして、事業者数の激減に加え、基幹産業の農業・漁業は、多種多様な要因の下、生産高(収穫量、漁獲量)が激減となり、恩恵を受けるべき、農水産製造業、商業、観光関連産業、また、建設関連産業では、公共工事高の激減、さらに、人手不足、人財不足、エネルギー高騰、人件費増加など、あらゆる業種において、DX効果もなく、売上高や収益力の激減により、先行き不透明で、経営の諸課題を抱え、厳しい経営環境下にあります。

令和4年度の事業としては、第1に、森町の特産品発信を目的に、「商談会等出展支援事業」を3件実施。第2は、森町の経済活性化を図る目的で、森町役場と連携した「もりまち応援券Ⅲ」の事業実施することが出来ました。第3に、森町の飲食を支えられておりました、町内飲食業を支援するため、当商工会議所は、森飲食店会の賛同のもと、森町役場との連携により、100%のプレミアム付となる

「飲食プレミアム商品券」を発売し、200%の実績でありました。この事は、森町役場様の財政厳しい中、ご支援賜りました。第4には、創立70周年記念事業として初の試みでありました、当会議所会員に限定した、中小企業診断士による「経営コンサルタント事業」を2年にわたり、延べ10数回実施いたしました。残念ながら、当経営診断士の指導の中、会員企業1社の倒産が惹起いたしました。大変、残念でなりません。第5には、創立70周年記念事業でありました、森町の経済活性化のため、人手不足や人財不足の解消を図る目的で、森商工会議所の独自の戦術とし、北海道労働局の許認可のもと、「無料職業紹介事業」を1年遅れにて稼働することとなっております。が、当商工会議所の職員3名退職(うち2名は寿退職)となり、マンパワー不足から、その実行体制について鋭意検討しており、早期実現に向けて決議事項を遵守したい。なお、ハローワークに募集中ながら、会員ニーズに 대응するため、苦肉の策とし、森町役場へ当分の間2名の出向職員を要請いたしました。が、人手不足とし、否認されました。

当商工会議所では、会員様の経営指導の強化、インボイス等の税務対策、労務管理の指導強化(就業規則の備付、労使協定の締結等)、その他、経済情勢に対処するため、原油や物価高騰などターゲットに「道内事業者等事業継続緊急支援金(原材料価格高騰等及びエネルギー価格高騰分)」および「中小・小規模企業新事業展開・販売促進支援補助金」および「国の事業復活支援金」

の諸手続き等を積極的に実施いたしました。

当会議所のトピックスとして、昨年度は、森町経済の活性化を目的に、「森商工会議所の将来を考える会」を伊藤会頭の肝入りで実施いたし、その多種多様なご意見を尊重することといたしました。

昨年11月1日には、森商工会議所の議員選挙の結果50名の議員誕生、会頭・副会頭3名、専務理事の選挙が実施され、新たな体制により令和7年10月31日までの任期で船出いたしました。

なお、当会議所の財政基盤を強化しなければならぬが、昨年度は、6事業所の加入実績でありましたが、経営不振や高齢のため、13の事業所様が減少となりました。

上記に基づき、森町の賑わいの街づくりのため、シャッター街からの離脱のため、地元の消費者のニーズを捉え、さらに、雇用創出のため、高齢者の就業や経験者のスキル確保、事業承継を含めて、経済の活性化を命題とし、地域経済総合団体の使命を達成すべく、役員一同総力を結集し、令和5年度も、当商工会議所運営に対し、真摯に取り組んでまいります所存であります。



令和4年度 森商工会議所収入支出決算書総括表

自 令和4年4月1日 ~ 至 令和5年3月31日

(単位:円)

科目 / 区分	一般会計	相談所会計	収益事業会計	退職金会計	基金会計	合計
	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	
会費	9,738,750					9,738,750
特定商工業者負担金	204,000					204,000
道費補助金		17,083,728				17,083,728
町補助金	9,477,000	8,199,000				17,676,000
商談会等出展支援事業補助金	527,145					527,145
もりまち応援券発行事業補助金	146,611,699					146,611,699
飲食プレミアム商品券販売事業補助金	21,960,597					21,960,597
事業収入	639,110	364,000	8,379,576			9,382,686
雑収入	999,434	38,169	6,076,973	1,855,703	1,343	8,971,622
繰入金	3,000,000	1,563,783	0	0	1,000,000	5,563,783
繰越金	2,288,998	0	466,733	13,002,937	21,078,501	36,837,169
収入合計	195,446,733	27,248,680	14,923,282	14,858,640	22,079,844	274,557,179

科目 / 区分	一般会計	相談所会計	収益事業会計	退職金会計	基金会計	合計
	一般会計	相談所会計	収益事業会計	退職金会計	基金会計	
事業費	3,384,610	853,944	0			4,238,554
もりまち応援券発行事業費	146,611,699					146,611,699
飲食プレミアム商品券販売事業費	21,960,597					21,960,597
給与費	8,256,460	20,928,170	4,846,616			34,031,246
福利厚生費	1,789,261	3,394,571	945,822			6,129,654
旅費交通費	811,670	412,530	0			1,224,200
事務費	3,036,456	751,349	882,034			4,669,839
家屋費	2,196,970					2,196,970
会議費	296,659	7,000	0			303,659
渉外費	409,500		0			409,500
支払手数料			227,535			227,535
賞貸料			0			0
公課分担金	929,300		165,500			1,094,800
福利環境整備費		820,896				820,896
繰出金	2,563,783		3,000,000		0	5,563,783
退職給与金				2,590,270		2,590,270
雑費	105,168	80,220	103,500			288,888
未納会費回収不能額						0
予備費	0	0	0	0	0	0
支出合計	192,352,133	27,248,680	10,171,007	2,590,270	0	232,362,090
収支剰余金	3,094,600	0	4,752,275	12,268,370	22,079,844	42,195,089
合計	195,446,733	27,248,680	14,923,282	14,858,640	22,079,844	274,557,179

## ◎役員・議員表彰

◆北海道商工会議所連合会

永年勤続表彰

【役員・議員25年以上】

・議員 藤田繁光

(有)カネニ藤田水産

代表取締役

・議員 吉田 好

(株)谷電気工業所

代表取締役

【役員・議員15年以上】

・副会頭 大塚昌彦

(有)ダイカスモーク

専務取締役

・議員 河野光春

日本一運送(株)

代表取締役

【役員・職員10年以上】

・専務理事 川村昌代

(敬称略)

## 第71回全道商工会議所大会

6月30日・7月1日の2日間、苫小牧市に於いて第71回全道商工会議所大会が開催され、全道42商工会議所から約270名が出席(出席上限数を設定)、当所より伊藤会頭はじめ6名の役員・職員が参加いたしました。

初日はゴルフ大会と懇親会が開催され、ゴルフ大会には伊藤会頭が参加いたしました。また、全道商工会議所大会では初のバーベキューによる懇親会が開催され、和やかなうちに進行されました。

2日目、本大会では、国歌斉唱、物故会員へ黙祷を捧げたあと、主催者を代表して道商連・岩田会頭が挨拶をされ、続けて、苫小牧商工会議所・宮本会頭が開催地代表として挨拶をされました。来賓者紹介に続き、北海道経済産業局長 岩永正嗣氏、北海道議会議長 富原亮氏、苫小牧市長 岩倉博文氏、日本商工会議所専務理事 石田徹氏の4名が祝辞を述べられました。

議事においては、「現下の状況を打開する早急な景気・経済対策の実行」、「北海道経済の更なる発展を目指した地域創生・プロジェクトの実現」、「中小・小規模事業者の活力強化」など、特別提案を含む15議案をすべて満場一致で決議しました。つづいて、元プロゴルファーの服部道子氏を講師にお迎えし、講演会が行われました。

## 森商工会議所青年部 活動報告

【令和5年度定期総会及び6月例会パークゴルフ大会】  
5月18日(木)午後6時30分より森商工会議所2階交流イベントサロンにおいて、令和5年度定期総会を行いました。

定期総会では国歌斉唱などの開会セレモニーを行った後、金曾会長より新人会員4名へYEGバッジが授与され、引き続き、金曾会長が議長となり、議事が進められました。

議案第1号(令和4年度事業報告書について)、議案第2号(収支決算書について)について、原案のとおり承認決定しました。

6月25日(日)午後2時より町営三角山パークゴルフ場において、6月例会(パークゴルフ大会)を行いました。会員をはじめ、会員の家族やOBにも参加いただきました。

開催当日は初夏らしい晴天のもと、初めてプレーする人もおりましたが、参加者全員、和やかにリラックスしてプレーを楽しみました。

表彰式及び懇親会では、パークゴルフに参加できなかったOBや家族も加わり、親睦を深めました。



がんばる  
経営、応援  
します！

# マル経融資

貸付限度額

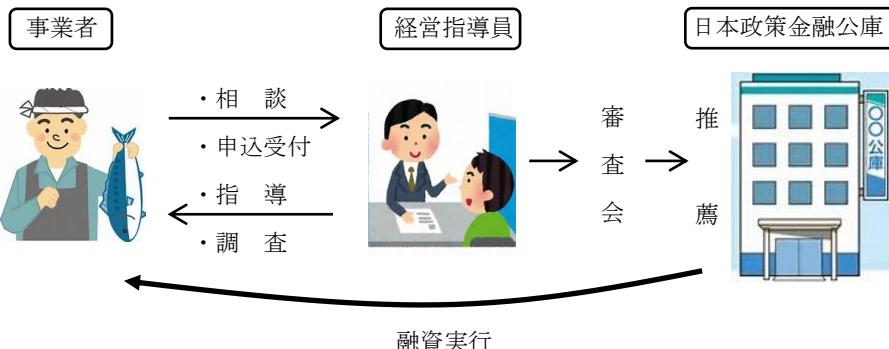
2,000  
万円



マル経融資制度は、経営改善を  
図ろうとする小規模事業者を  
バックアップするため、当所  
が日本政策金融公庫に推薦し、

**無担保・無保証人・低利**

で融資する制度です。



金利 **1.07%** (令和5年7月3日現在)

返済回数  
運転 **7年** (うち据置1年)  
設備 **10年** (うち据置2年)

◎ご利用にあたっては下記の条件を満たしていることが  
必要です。

- 従業員20人以下(但し商業・サービス業は5人以下)
- 事業実績が1年以上あり、森町内に事業所のある方
- 6か月以上商工会議所の経営指導を受けている方
- 期限の到来した納税を完了されている方

当所職員(経営指導員)が決算書などを基に融資相談を行い、審査に向けた推薦書を作成いたします。  
融資実行まで日数がかかりますので、お申込みは余裕をもってお早めをお願いいたします。

まずは当所、相談課(Tel.2-2432)あて《マルケイ》の件で相談とお電話下さい。

## 令和5年度第2期分 会費納入のお願い

7月は、当商工会議所の会費納入月となつております。

会費の納入はお手数ですがお振込または事務所までご持参下さいますようお願い申し上げます。

納付期限 **8月4日(金)**



## ～新入会員紹介～

(敬称略)

\*岩本塗装店

\*呑み処 くまちゃん

新しく入会いただきました。  
ありがとうございます。

